

平成 30 年 7 月 3 日

平城高校同窓会会員並びに
平城高校存続にご賛同いただいた皆様へ

奈良県立平城高校
同窓会会長 野田保隆

今日までのお礼とご報告

去る、6月8日に奈良県教育委員会より発表された「県立高等学校適正化実施計画」について7月3日の奈良県議会の6月度議会最終日に起立採決により可決成立しました。これに先立って行われた「県立高等学校適正化実施計画（案）の議決の延期と説明を求める請願」については不採択となり、平城高校は2022年3月1日に最後の卒業生を送り出し閉校されることが事実上決定しました。

5月3日開催の同窓会幹事会から約2か月の間、同窓会会員をはじめ平城高校PTA、後援会の皆様はもとより朱雀地区自治連合会の皆様を中心とした近隣自治会の方々のご協力により、平城高校の存続と実施計画の奈良県議会での決議先送りを求めて様々な活動をしてまいりましたが、残念ながら私たちの願いが届くことはありませんでした。

あらためまして、署名活動や様々な応援、ご協力賜りました皆様に平城高校の卒業生を代表して心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。高の原駅前での署名活動の折にかけていただいた皆様の声がどれほど私たちを勇気づけてくれたことかわかりません。

また、県議会議員の皆様にも多くのご理解いただき、要望書の提出に立ち会っていただいたり、請願書の紹介議員に名を連ねていただいたり大変お世話になりました。本会議最終日には私たちが提出した請願の採択に賛成し、適正化計画案に対して反対の立場を表明していただいたことに感謝申し上げます。

今後、平城高校同窓会は「母校の発展に寄与する」という目的の達成を目指して活動を継続し、在校生の皆さんが平城高校で過ごされる日々をより良いものとするための環境整備に協力するとともに、来年入学する平城高校第40期生が卒業されるまで全力で応援することを約束させていただきます。

そして、平城高校の名声が永遠のものとなるように、PTAの皆様、後援会の皆様、地域の皆様と共に力を合わせて見守ってまいりますので、これからもご協力よろしく申し上げます。